

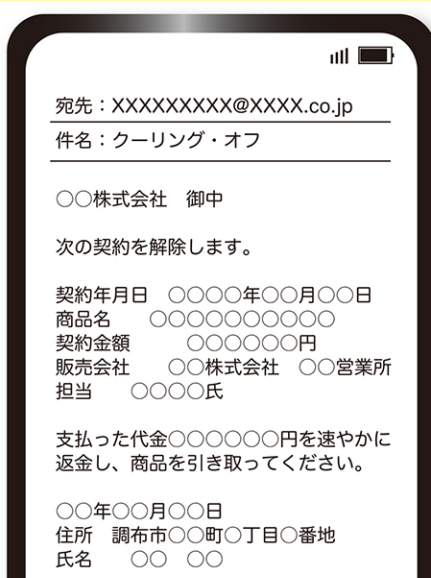
クーリング・オフの記載例

クーリング・オフの通知は、はがきなどの書面や電子メールなどの電磁的記録で行います。書面の場合は、以下のように記入して、控え用にコピーし「特定記録郵便」または「簡易書留」などの記録が残る方法で送ってください。

1. はがきの場合（必ずコピーをとり、特定記録郵便または簡易書留で出しましょう）

<p>切手 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号</p> <p>〇〇株式会社 代 表 者 様</p> <p>・ 契約者住所 ・ 契約者氏名</p>	<p>契約解除通知</p> <p>・ 契約日 〇年〇月〇日 ・ 販売会社名（販売員名） ・ 販売会社住所 ・ 商品名と金額</p> <p>上記契約を解除します。</p> <p>〇年〇月〇日 契約者住所・氏名</p>
---	---

2. メールなど電磁的記録の場合



宛先: XXXXXXXXXXX@XXXX.co.jp
件名: クーリング・オフ

〇〇株式会社 御中

次の契約を解除します。

契約年月日 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
商品名 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
契約金額 〇〇〇〇〇〇円
販売会社 〇〇株式会社 〇〇営業所
担当 〇〇〇氏

支払った代金〇〇〇〇〇〇円を速やかに返金し、商品を引き取ってください。

〇〇年〇〇月〇〇日
住所 調布市〇〇町〇丁目〇番地
氏名 〇〇 〇〇

契約の特定に必要な情報（契約年月日、契約者名、購入品名、購入金額など）をもれなく記載します。

クーリング・オフ通知を発信した日から効力が発揮されるため、メールを送付する日付を必ず記載します。

返金を振り込みにしたい場合は、振込口座も記載します。

メールの送信記録画面のスクリーンショット、ウェブサイトのクーリング・オフ専用フォームであれば画面のスクリーンショットなど、通知内容と通知した日がわかるデータを保存しましょう